

美しい村づくりについて

落合 信夫議員

・質問 村君地区は、過去に美しい村づくりとして県の指定を受け補助事業を実施した地区であるが、民間業者による産業廃棄物処理施設の計画があるようである。

・地元の反対要望もあることから市としても強く反対する姿勢を見せるべきと考えるが見解を伺いたい。

・答弁(経済環境部長)

下村君地区に計画されている産業廃棄物処理施設は、東北自動車道の東側で、利根川と埼玉用水の間の面積約七千五百七十平方メートルの敷地が予定地とされている。

その事業内容は廃棄物の分別、破碎処理、リサイクル製品の製造を中心としたものとなっている。

本計画は、県の許可が必要になるため、平成十五年に事業者から県に計画書が提出されたもので、本年三月五日に事業者による地元説明会が開

催され、地元ではその後の地区総会時に施設建設反対の決議を行い、署名運動を行った結果を施設建設反対の要望書として県知事宛、市長宛に提出したという経緯がある。

産業廃棄物処理業について規定している「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では、申請内容が基準に適合している場合には、知事は許可しな

ければならないという規定になっているが、地域の生活環境保全上、必要な条件を付すことができる旨の規定もあり、羽生市に照会があった場合には、騒音、振動、粉じん、大

気、臭気、排水などについて地域の環境を悪化させることのないような回答をしていきたいと考えている。

加えて、市としては、廃棄物処理施設は工業団地への進出を第一と考えており、今後、も周辺住民の意見を尊重し、地域の環境保全に努めていき

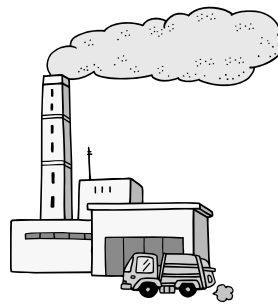
たい。

その他の質問

・介護保険の負担軽減について

・「イオン」の出店による影響について

・指定管理者制度について



文教民生委員会において 正副委員長が改選

六月十六日の文教民生委員会において、森田常夫委員長、落合信夫副委員長の辞任に伴う正副委員長の改選が行われました。

なお、新たに選任された正副委員長は、左記のとおりです。

- 委員長 小原忠夫議員
- 副委員長 中島資二議員

市議会議員十年勤続表彰

去る五月二十五日に、日比谷公会堂で開催された全国市議会議長会定期総会において、永年勤続議員の表彰が行われました。

羽生市議会では、十年表彰として峯順三議長、藤田肇副議長をはじめ、吉田文則議員、石森正雄議員、丑久保恒行議員、渡辺勝司議員、藤倉宗義議員の七名がそれぞれ表彰を

受け、六月定例会において伝達を行いました。



本会議初日に行われた伝達式

彩北広域清掃組合からの脱退を議決

は七月三十一日をもって、彩北広域清掃組合から正式に脱退しました。

羽生市では、本年三月に彩北広域清掃組合からの脱退を同組合に申し入れていましたが、このたび同組合から議案の議決依頼があり、六月定例会において「彩北広域清掃組合からの脱退について」と「彩北広域清掃組合からの羽生市の脱退及び共同処理する事務の変更に伴う財産処分について」の二議案を可決いたしました。この結果、羽生市

六月定例会市議会傍聴者数

- 十三日……四十三名
- 十四日……百三名
- 十五日……四名
- 計 百五十名でした。